1. 一人ひとりの可能性を引き出す教育を充実させます

	12性を引き出り叙目を允夫させまり					
具体的な取組	内容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
1. 特色ある学校づくりを 進めます	各学校の創意工夫を活かした、特色ある、開かれた学校づくりを推進します。	小中一貫教育取組数			1中学校区	4中学校区
		学校評議員会	会を5回以上原	昇催した学校	1校	12校
事務事業名	事業概要			年度別計画		
争伤争未石	→ 未恢安 	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
小中一貫教育推進事業	小中学校が目標を共有し、小中の教職員が一体となって学習指導や生徒指導等に組織的、系統的に取り組み、義務教育9年間の連続性のある指導を行います。	4 中学校区 試行	4 中学校区 試行・実施	4 中学校区 実施	4 中学校区 実施	4 中学校区 実施
学校評議員配置	評議員の方々に意見や要望を聞いて地域と一緒になって児童生徒の学習を支援し、また学校評価への参画を重視していきます。	5校	9校	1 2 校	1 2 校	1 2 校
国語力等への対応事業	言語力を高めるとともに日本の伝統文化について認識を深め、郷土を愛する児童生徒の育成を目指すため、教科「日本語」を導入する。	実施検証	実施検証	実施検証	実施検証	実施検証
ICT利活用推進事業	小中学校へのICT機器の導入を推進し、電子教科書やインターネットを利用した授業を可能とすることで、分りやすい授業の実現、児童生徒の情報能力の向上を図り、学力向上に努めます。	-	_	電子黒板整備(中学校)	電子黒板整備(小学校)	無線LAN環 境整備検討
具体的な取組	内容		指標		現状値	目標値

具体的な取組	内容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
	「いのち」を尊重する心、思いやりの心、美しいものや自然に感動する心、倫理観や正義感など豊かな人間性の育成を目指し、奉仕活動や自然体験活動を通して豊かな心、健全な体をはぐくむ「心の教育」を推進します。	心の悩み相詞	炎室相談件数		191件	200件
	主な体をはくくむ「心の教育」を推進します。	スクールカワ	ウンセラー相	談件数	691件	800件
		学校復帰率			80%	100%
事務事業名	事業概要			年度別計画		
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
教育相談事業	いじめや不登校などの悩みや問題行動を抱える児童生徒またはその保護者に対して電話で相談を受け、悩みの解消の援助を行います。	200件	200件	200件	200件	200件
スクールカウンセラー 配置事業	児童生徒の心理に関して高度な知識・経験を有する「スクールカウンセラー」を市内全小中学校に配置して、児童生徒の問題行動等の解決にあたります。	725件	750件	775件	800件	820件
学校適応指導教室事業	心理的、情緒的理由により登校できない児童生徒に対して、相談・指導を行い、自立を促しながら、集団生活適応力を育むため「みらい」を設置します。	85%	90%	95%	100%	100%
鳥栖市いじめ問題等支 援委員会	いじめ問題等が深刻化し、学校等だけでは解決が困難である事態に対して、外部専門家から市立の小中学校及び市教育委員会に助言、指導を行い、問題等の早期解決を図ります。	_	-	随時委員会 開催	随時委員会 開催	随時委員会 開催

具体的な取組	内容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
3. 安全・安心な教育環境 づくりを進めます	児童・生徒数に適合した、快適な学校施設の計画的な整備 を進めます。	大規模改造	工事の実施数		1	4
事務事業名	事業概要			年度別計画		
3 33 3 314 14		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
大規模改造事業	小中学校の経年による施設の機能低下を復旧させるととも に建物の耐久性の延伸を図ります。	_	1	1	1	_
弥生が丘小学校増築事 業	児童数の増加に伴い普通教室や特別教室等を増築し、快適 な教育環境を創出します。	工事施工 、完了	_			_
給食センター新設事業	学校給食センターを建設し、児童に安全でおいしい給食を 提供します。	給食セン ター設計	ター工事施	給食セン ター供用開 始	_	_

2. 青少年を心豊かに育みます

具体的な取組	内 容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
	地域ぐるみで子どもたちを育て、見守る取組と家庭・学校・地域・行政のそれぞれが担うべき役割を明確にし、 域全体で教育力の向上を図ります。	也 各学校の取	各学校の取り組み事業数			100
		学校評議員	学校評議員の配置数		60人	60人
		学校評議員	会を5回以上原	昇催した学校	1校	12校
事務事業名	事業概要			年度別計画		
			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
開かれた学校づくり推 進事業	地域への情報発信や交流活動、読み聞かせ等の学校ボラティアや学校評議員の活用促進などを進め、計画的・継的に地域人材を活用した授業や体験活動等の実施を行いす。	· 取組事業数	取組事業数 95	取組事業数 100	取組事業数 100	取組事業数 100
学校評議員配置	児童生徒の実態を踏まえて、教育目標や教育方針等を決し、学校運営を充実させる「地域、保護者に信頼されたかれた学校づくり」への協力を促します。また、評議員方々に意見や要望を聞いて地域と一緒になって児童生徒学習を支援するなど、学校評価への参画を推進していきす。	学校評議員 60人 5回以上開催	学校評議員 60人 5回以上開催 9校	学校評議員 60人 5回以上開催 12校	学校評議員 60人 5回以上開催 12校	学校評議員 60人 5回以上開催 12校

具体的な取組	内 容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)	
青少年団体育成と活動 取組を進めます	青少年団体の育成、地域での啓発活動や有害図書、薬物の 排除など、環境浄化活動への支援、野外教育活動の促進等 を通じて、青少年の健全育成を図ります。	青少年育成団体数		4団体	5団体		
		放課後子ども	も教室の参加	子ども数	6, 725人	7, 000人	
事務事業名	事業概要			年度別計画	•		
1/12/1/2/1		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
青少年育成事業	地域で青少年の教育を目的とした事業を行う団体の活動を 支援することにより、青少年の様々な体験や交流を促進し 健全育成を図ります。	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	
	すべての子どもを対象に、まちづくり推進センター等を安						

	具体的な取組	内 容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
3.		地域や企業と連携しながら、自然の中で体験活動を行うことで、たくましさと連帯感を育む取組を行います。	自然体験活動の参加子ども数		35人	35人	
			派遣事業の参	参加の子ども	数	30人	30人
			年度別計画				
	事務事業名	事業概要			年度別計画		
	事務事業名	事業概要	平成24年度	平成25年度	1 12 2 2 3 3 7 1 1 1	平成27年度	平成28年度
		事業概要 少年少女の豊かな情操や自立心を育むため、市村自然塾九 州の協力を得て、ものづくりの楽しさや豊かな自然を体験 する活動を実施します。		平成25年度	1 12 2 2 3 3 7 1 1 1	平成27年度	平成28年度

3. 生涯学習の機会を充実させます

	具体的な取組	内 容	指標	現状値	目標値 (平成27年度)
1 ま	. 学習機会の充実を図り す	多様化、高度化する市民の学習ニーズに必要な情報の収集 と発信を行い、市民の学習活動を支援します。	アンケートの実施	_	1回/年
	事務事業名	事業概要	年度別計画 平成24年度 平成25年度 平成26年度	平成27年度	平成28年度
	生准子省文振 手 耒	アンケートなどにより市民の学習ニーズに必要な情報の収集に努め、市報、ホームページ、パンフレットなどによる各種講座・教室等の情報を提供し、市民の主体的な学習活動の推進を図ります。	・情報発信・情報発信・情報発信・アンケー・アンケー・アンケー	・情報発信	・情報発信 ・アンケー ト実施

	具体的な取組	内 容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
2習		地域の生涯学習の拠点施設となるまちづくり推進センターをはじめとする各施設において、多様な学習の機会を 提供し総合的な生涯学習を進めます。	生涯学習講座	座・教室参加	者数	112, 289人	120,000人
			生涯学習講座・教室の開催数		469回	500回	
	事務事業名	事業概要			年度別計画		
	事初手未 有	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	地域の生涯学省拠点推進事業	各まちづくり推進センターが地域住民の学習ニーズや地域 課題に対応した講座・教室を開催するために必要な助言・ 指導・支援を行い、地域の生涯学習を進めます。	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施

具体的な取組	内	容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
. 社会教育団体の育成と 導者の養成を行います	生涯学習活動を支援するため 実、指導者、ボランティアの	、活動の場の提供や活動の充 確保・育成を行います。	社会教育団体数		1	10	
事務事業名	事業	概要	亚古 0.4 左连	亚老鱼丘左连	年度別計画	亚出口工作在	亚老00左连
			平成24年度	平成25年度	平成 2 0 年度	平成2/年度	平成28年度
社会教育団体育成事業	社会教育に関する事業を行う 的活動を支援するとともに、 育の指導者等を育成します。	団体に対し助成等による目主 地域の担い手としての社会教	実施方法の 検討	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施

具体的な取組	内容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
	赤ちゃんからお年寄りまで、すべての市民が自ら学ぶ生涯 学習の拠点施設として、図書館の機能充実を図ります。	図書館新規登録者数		2, 500人	3, 000人	
事務事業名	事業概要			年度別計画		
3 32 3 214 🗖		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
図書館連携事業(相互 貸し出し)	鳥栖市・久留米市・小郡市・基山町・みやき町・上峰町の 地域内における図書館の相互利用を推進し、市民の利便性 の向上に寄与します。	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施
お話し会、講演会事業	子供向けのお話会、一般向けの講演会を実施し、図書館を 身近なものと感じていただくきっかけとします。	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施

4. 文化芸術に親しめる環境をつくります

具体的な取組	内 容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
. 市民文化活動の振興を ります	市民の文化芸術活動に接する場や機会を確保するため、市 民文化会館を活用した優れた文化芸術の招致や文化連盟や 文化団体による地域独自の文化活動を支援します。	市民文化祭参加者数		6, 800人	7, 500人	
事務事業名	事業概要	年度別計 平成24年度 平成25年度 平成26年		年度別計画		T-400/-
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成2 / 年度	平成28年度
アウトリーチ事業	演奏家を学校や地域に派遣し、優れた演奏などを披露する ことにより、生の音楽演奏に触れる機会を創出し、本市の 文化芸術の振興に寄与します。	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施
鳥栖市民文化祭事業	市民が自ら文化の担い手として、様々な文化活動に参加することによって、市民の個性と創造性が充分発揮できるように、市民が主役となる「市民文化祭」の企画立案並びに事業実施を行っていきます。	開催	開催	開催	開催	開催
ラ・フォル・ジュルネ 音楽祭	世界各地から世界中で活躍するアーティストが集結し、朝から晩までコンサートを繰り広げ、誰もが身近にクラッシックに触れる機会の提供を行います。	事業実施	実施検討	休催	実施検討	実施検討

具体的な取組	内 容	指標		現状値	目標値 (平成27年度)	
. 文化芸術を担う人材・ 体育成を行います	文化芸術活動の次代を担う人材及び団体の発掘・育成を図るため、コンクールや展示会など、発表の機会や場を確保し、資質・技術の向上を支援します。		15, 000人	17, 500人		
事務事業名	事業概要			年度別計画		
子切子木口	于	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
鳥栖市文化事業協会委 託事業	鑑賞型事業として、優れたクラシック音楽演奏や演劇などの公演を招聘して、市民に対して質の高い文化に触れる機会の提供はもとより人的交流が形成され地域文化の底上げが期待できるような事業を展開していきます。	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施
フッペル鳥栖ピアノコ ンクール事業	市は、フッペル鳥栖ピアノコンクール実行委員会がフッペルのピアノにまつわる物語を祈念し実施しているフッペル鳥栖ピアノコンクールに対し、補助を行います。		開催	開催	開催	開催

5. 伝統文化を保存・活用・継承します

	具体的な取組	内 容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
	. 文化財の保護と活用を ります	文化財等、歴史資料の有効活用を図るとともに、祭りや伝統行事、獅子舞などの民俗芸能の保存伝承に対する支援を 行います。	鳥栖市重要文化財の指定件数		21件	25件	
	事務事業名	事業概要	, 10 3.00		年度別計画		
	李初子 朱石	T N M S	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	勝尾城筑紫氏遺跡保存 整備事業	勝尾城筑紫氏遺跡の保存及び整備活用を進め、地域の活性 化を図ります。	基本計画策定整備準備	整備事業 着手	事業実施	事業実施	事業実施
	ふるさと元気塾事業	勝尾城筑紫氏遺跡などの文化財や地域特性を生かしたまちづくりを推進するため、市民を対象に、その担い手となるボランティアガイドやアドバイザーを育成します。	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施

具体的な取組	内 容	指標		現状値	目標値 (平成27年度)	
. 歴史的資料の保存・公	歴史的資料を保存し、次の世代に伝えるため、パンフレッ の保存・公 トの発行やシンポジウム等の開催を通じて、市民に歴史的 資料に触れるきっかけづくりや活用の促進を図ります。 講座等の受講・参加者		(延べ)	1, 068人	1, 500人	
事務事業名 事業概要		年度別計画				
子奶子八百	下	平成24年度 平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
各種講座・展示会開催	市民を対象に、古文書講座や歴史講座の開催や、展示会等 による文化財の公開活用を行います。	事業実施 事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	

6. スポーツに親しめる環境をつくります

	具体的な取組	内 容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
l 技	1. スポーツを「する・親」む・見る・出場する・応 受する・支える」機会の充 実を図ります	だれもが気軽にできるニュースポーツなど、生涯スポーツの普及に努め、市民の健康・体力づくりを行うとともに、各種スポーツ大会、教室の開催や地域でスポーツに親しむ環境づくりを促進し、九州・全国規模スポーツ競技大会の開催、各種大会への派遣・誘致等を行うことで競技力の向上を図ります。また、鳥栖市をホームタウンとするプロスポーツチームをスポーツ文化の象徴としてとらえ、市民・企業・団体・行政が、それぞれの立場で応援し支えます。	総合型地域スポーツクラブ 「フィッ鳥栖」会員数		130人	500人	
	事務事業名	事業概要	年度別計画				
	3733 37510 11		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	各種教室・大会開催	誰もが気軽にできるニュースポーツなど、生涯スポーツの 普及に努め、市民の健康・体力づくりを行うと共に、各種 スポーツ大会・教室を開催します。 地域やスポーツ関係団体等と連携しながら、各種スポーツ 教室や大会を開催し、スポーツの普及を図ります。	参加者数 10,000人	参加者数 11, 500人	参加者数 13, 000人	参加者数 14, 000人	参加者数 14, 000人
	総合型地域スポーツク ラブ支援事業	市や地域スポーツ・レクリエーション団体と連携・協力し、スポーツの楽しみ及び市民の健康増進を推進します。 また教室や講師の拡充を図ります。	教室: 9 講師:17	教室:10 講師:19	教室:11 講師:20	教室:12 講師:22	教室:12 講師:22
	全国大会出場補助事業	九州・全国規模のスポーツ競技大会の開催や、各種大会への派遣・誘致などを行うことで、競技力の向上を図ります。	補助実施	補助実施	補助実施	補助実施	補助実施
	サガン鳥栖支援事業	地域の宝である「サガン鳥栖」を支援していく具体的取組 みを率先的に行い、市民の皆様に「サガン鳥栖支援」の輪 を広げていきます。また、九州内のJチームホームタウン との連携事業を推進します。		様々な事業 の展開と新 たな事業の 検討	様々な事業 の展開と新 たな事業の 検討	様々な事業 の展開と新 たな事業の 検討	様々な事業 の展開と新 たな事業の 検討
	地域交流推進事業	市民の皆様がホームタウンを実感できる事業を実施することで、ホームゲームへの集客とサガン鳥栖支援の機運醸成を図ります。	市民デー開催	市民デー開催	市民デー 開催	市民デー 開催	市民デー 開催

	具体的な取組	内容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
	. スポーツ施設の整備・ 用促進を図ります			グルーム利	8, 350人	10,000人	
	事務事業名	事業概要	亚古0.4左连	元よりことを	年度別計画	東書の7 左座	亚老鱼鱼左连
			平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	平成∠り年度	平成27年度	平成 2 8 年度
	スタジアム大規模改修 事業	スタジアムの施設充実を図るため、2か年かけて改修を行 います。	_	設計、工事	工事	_	_
	スポーツ施設の合理的・機能的な運用	スポーツ施設の最適な維持管理・保全管理・資産管理に努 め、合理的・機能的な運用を図ります。	度~平成2 8年度まで			持・保全・	最適な維 持・保全・ 資産管理の 推進

具体的な取組	内容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)	
スポーツ団体・指導者		市民スポーツ加者数	ソセミナー開	催数及び参	1回:18人 (H22実績)	4 回開催 参加者40人	
事務事業名	- 務事業名 事業概要		年度別計画				
学 奶学采石	テイがメ	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
鳥栖市体育協会	市民の体位・体力の向上と健康増進を推進し、県民体育大 会市予選会をはじめとする各種目別競技に関する事業の指 導援助及び地域スポーツの普及振興を図ります。	県体3位	県体3位	県体2位	県体2位	県体2位	
スポーツ推進委員会	推進委員の資質の向上を図るための研修会・講習会を開催し、機能を助長するとともに、住民スポーツ振興に関する事業を行い、地域スポーツ教室参加者数の増加を図ります。	参加者数 1,600人	参加者数 1, 700人	参加者数 1,800人	参加者数 1,900人	参加者数 1,900人	

7. 人権が尊重される社会をつくります

具体的な取組	内 容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
. 人権に関する啓発・教 を行います				1, 831人	2, 000人	
事務事業名 事業概要		年度別計画				
333 3 3 4 4	于水侧文	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人権啓発事業	市民一人ひとりが同和問題をはじめとする人権問題を正しく理解、認識し、人権に対する意識の高揚を図るため、街頭キャンペーン、啓発パンフレットの配布など広報を行うとともに、各種研修会を開催します。	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施

具体的な取組	内 容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
. 学校における人権教育	子どもたちに豊かな人権感覚を身に付けさせ、教職員が研修や研究活動を通じて、人権教育に対する意識の高揚及び 指導力の向上を図れるよう学校における人権教育を推進します。	各年度の人権・同和教育指導計画及			12校	12校
事務事業名	事業概要	年度別計画				
1,12,1,27,1	3.37.500	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人権教育の推進	人権意識を高める教育を積極的に推進し、児童生徒の基本 的人権に対する自覚を高めていきます。	12校	12校	12校	12校	12校

8. 男女共同参画の社会をつくります

具体的な取組	内 容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
男女共同参画の意識を	家庭の大切さや子育てにかかわる喜びを得るなど、男女が ともに家庭、仕事、社会活動において調和がとれ、多様な 暮らし方ができる取組を進めます。	男女共同参正者数	画に関する講	座等の参加	459人	1, 000人
		市報、ホームページ、パンフレット等による広報啓発の実施回数		2回/年	4回以上/年	
事務事業名	事業概要	年度別計画				
学初学 朱恒		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女共同参画啓発事業	性別によって男女の生き方や役割を分ける固定的役割分担 意識を解消し、お互いを理解しあい尊重する男女共同参画 を高めるため啓発活動を推進し学習機会の充実を図りま す。また、一人ひとりが自分にあった働き方が選択でき、 男女が共に仕事と家庭を担い合い、仕事・家庭・地域にお いて調和のとれた活動ができるようワーク・ライフ・バラ ンスの啓発に努めます。	男女 画行 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	市報による 新計画の周 知・啓発事 業の実施	広報啓発の 推進	広報啓発の 推進	広報啓発の 推進 市民意識調 査の実施
DV防止と被害者支援	DVやセクハラ等は犯罪であり、人権を侵害する行為であるという理解を深め、その発生を防止するため意識啓発と被害者支援を行います。	DV基本計画 の策定	啓発・支援 の実施	啓発・支援 の実施	啓発・支援 の実施	啓発事業の 実施 市民意識調 査の実施

具体的な取組	内容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
. 豊かで多様な生き方を える取組を進めます	これまでの働き方が見直され、家庭の大切さや子育てにかかわる喜びを得るなど、男女がともに家庭、仕事、社会活動において調和がとれ、多様な暮らし方ができる取組を進めます。	男女共同参阅			459人	1, 000人
		市報、ホームページ、パンフレ 等による広報啓発の実施回数			2回/年	4回以上/年
事務事業名	事業概要	年度別記		年度別計画		
子初子朱石	于未恢文	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女共同参画啓発事業	性別によって男女の生き方や役割を分ける固定的役割分担意識を解消し、お互いを理解しあい尊重する男女共同参画を高めるため啓発活動を推進し学習機会の充実を図ります。また、一人ひとりが自分にあった働き方が選択でき、男女が共に仕事と家庭を担い合い、仕事・家庭・地域において調和のとれた活動ができるようワーク・ライフ・バランスの啓発に努めます。	行動計画策 定に伴う事 業の見直し	広報啓発の 推進	広報啓発の 推進	広報啓発の 推進	広報啓発の 推進

具体的な取組	内容	指標	現状値	目標値 (平成27年度)
. 男女がともに歩むまち くりの取組を進めます	市の政策・方針決定過程や地域などのあらゆる分野の意思 決定過程に女性も男性も対等な立場で参画し、新しい視点 と様々な立場の意見が反映される取組を進めます。	審議会・委員会等における女性委員 の比率	35. 30%	40. 0%
		女性人材リストの登録者数	23人	45人
事務事業名	事業概要	年度別計画		
	平成24年度 平成25年度 平成26年度	平成27年度	平成28年度	
審議会等への女性の参 加促進	市の政策立案等に一定の影響を及ぼす審議会や委員会等へ女性の参画を図るため、数値目標を設定し、女性委員の登用を積極的に進めます。また、女性が自らの意思によって社会の各分野に参画する意欲を高め、多様な能力を養成するため男女共同参画や市の仕組み等への理解を深める学習機会を提供し、女性のリーダーを育成します。	トの見直し び研修会等 の開催・学 の開催・学	ストの拡 充・活用会 び研催・学 の開催の提 習情報の提	女 大 大 大 の 活 修 任 の 活 修 任 の 所 所 後 ・ の 所 り に の 所 り に の 所 り に の 所 り に の に の に の に の に の に の に の に の に の に

9. 国際化への対応を図ります

具体的な取組	内 容		指標		現状値	目標値 (平成27年度)
. 多文化共生のまちづく を進めます	在住外国人等が安心して暮らせる環境を整備するため、公 共サイン、各種情報の多言語化を図り、互いの文化を認め 合い、尊重し合い、共に暮らせる地域づくりを進めます。	国際理解に	関する催しの	回数	_	1回以上/年
		語学ボラン ⁻	ティア登録者	数	21人	25人
事務事業名	事業概要	年度別計画				
子奶子木口	テイバス	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
夕女化廿七卅冼亩米	在住外国人のため、日常生活における必要な情報の多言語 化に努めます。また、異なる文化や生活習慣を理解するための講座や教室等を開催し、外国人との多様な交流の場・ 機会の提供を図り、国際理解の推進に努めます。	・よ作・人教・援供流の外る成在と室交・、基改国語報配外交実の報際方にの布国流施支提交針にの布国流施支提交針のをはいる。	外国語報・ 国語報・ 理解の 要際 変の の の は 関語の の の の の の の の の の の の の の	外る成外交実国本訂にの布と室 流のの 大変 流の ない は か で ま で か か で ま で か か で ま む か で か か で か か か か か か か か か か か か か か	る情報の見	外国語によ る情報の見 直し際理解講 座の実施

具体的な取組	内 容	指標	現状値	目標値 (平成27年度)		
	海外を身近に感じ、豊かな国際感覚を養うため市民団体、 関係機関、行政が相互に連携し各種交流活動による外国人 との交流の場・機会の提供を図り、また、友好都市交流を 通して、多様な国際交流活動を推進します。	国際理解に関する催しの回数	_	1回以上/年		
事務事業名	事業概要	年度別計画				
子奶子木 口	学术 侧女	平成24年度 平成25年度 平成26年度	平成27年度	平成28年度		
友好都市交流事業	ドイツ国ツァイツ市との友好都市交流を通して、市民の異 文化への理解と国際性を育み、両市の友好関係を深めま す。	鳥栖市子ど も交流団の 派遣	も交流団の	ツァイツ市 子ども交流 団の受入れ		

10. 大学等と連携したまちづくりを推進します

	具体的な取組	内 容	指標	現状値	目標値 (平成27年度)
1 施	. 大学との連携事業の実	佐賀大学と鳥栖市において協定を締結し、大学の知的資源 の活用を図り、地域連携の一環としてまちづくりを進めま す。		0	3
	事務事業名	事業概要	年度別計画 平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度		
		大学による市民講座の開催やまちづくりに学生が参加する			
	大学との連携事業	など、連携した取組を実施します。さらに健康づくりや高齢者対策をはじめとした取組を進めます。	連携事業の 検討・取組 実施連携事業の 検討・取組 実施連携事業の 検討・取組 実施		連携事業の 検討・取組 実施